

心臓病(狭心症・心筋梗塞)を知る

主催・企画 岐阜大学大学院医学系研究科
後援 岐阜県・岐阜県教育委員会
岐阜市・岐阜市教育委員会

毎年ご好評をいただいております岐阜大学医学市民講座の今年のテーマは「心臓病(狭心症・心筋梗塞)を知る」です。現在、日本人の死因の第二位は心臓病です。心臓病は動脈硬化症を基盤に発症してくると考えられています。超高齢化社会を迎えた我が国の諸問題の中で、心臓病は医学的に最も重要な課題の一つであり、その対応および対策が急務となっています。

心臓病診療の第一線で活躍中であります本学医学部の講師三名が、本症を「診断」と「治療」の視点からわかりやすく解説し、時間の許す限り皆様の疑問・質問にお答えいたします。今回の医学市民講座から心臓病(狭心症・心筋梗塞)に対する理解を深めていただけましたら幸いです。多数の皆様の御参加をお待ちいたしております。

日時 平成21年9月27日(日)

会場 岐阜大学医学部記念会館
2階ホール(岐阜市柳戸1番1)

講師・講義案内 裏面参照

受講対象者 一般社会人

定員 150名

受講料 無料



申込方法

①メールでの申込方法

件名に「岐阜大学医学市民講座受講希望」、本文に氏名・電話番号を明記の上、igakubu@gifu-u.ac.jpへメールを送信下さい。後日、受講申込書(word)及びパンフレット(PDF)を返信しますので、受講申込書に必要事項を入力の上再度送信下さい。

②郵送での申込方法

直接下記申込先へ郵送して下さい。受講申込書は、医学系研究科・医学部総務係及び本学の各学部等にあります。また、岐阜大学医学部ホームページ(<http://www.med.gifu-u.ac.jp/>)からも受講申込書をダウンロードできます。なお、受講申込書の入手が困難な場合は、氏名(ふりがな)、性別、現住所、電話番号、過去の受講歴、職業、年齢を記入したものを直接下記へ郵送下さい。なお、郵送される際は、返信用封筒(長型3号・80円切手貼付)を同封願います。

申込期間 7月27日(月)から9月18日(金)

- 申込みに関わる個人情報につきましては、講座実施のための資料として以外は使用いたしません。
- 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- テキストは当日配布します。
- 受講された方には、修了証書をお渡します。
- 車でお越しの方は、病院の外来駐車場を御利用願います。

申込み
問合せ

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1
岐阜大学医学系研究科・医学部 総務係
TEL 058(230)6051(直通)

<電話受付時間>9時から16時まで(土・日・祝日・8/13~14を除く)



成功させよう!



<講師・講義内容>

○13:30～13:35 開講式

○13:35～14:15 心臓病の症状と診断

医学系研究科
循環病態学分野

教授 湊口 信也
(みなとぐち しんや)



近年、食生活の欧米化、ストレス増大、高齢化などを背景とする動脈硬化性疾患、中でも冠動脈疾患は増加の一途をたどっております。冠動脈疾患には、大きく分けて狭心症と心筋梗塞があります。いずれの疾患も、高血圧症、高脂血症、糖尿病、高尿酸血症、喫煙、肥満、メタボリック症候群などの冠危険因子が原因であると考えられております。心筋梗塞の発症率は岐阜県は全国で4位となっており高率であることから、虚血性心疾患について理解し、どのような対策をとるべきかについて考えておく事は極めて重要であります。

私の講演では、狭心症、心筋梗塞とはどういうものかについてご説明し、その症状はどのようなものか、また、どのように診断するのかについてお話をさせていただきます。

○14:15～14:55 動脈硬化と心臓病

医学部附属病院
第二内科

講師 川崎 雅規
(かわさき まさのり)



動脈硬化とは、動脈の壁が厚くなり弾力性を失った状態のことです。20歳代でもすでに腹部の大動脈にみられ、進行すれば冠動脈とよばれる心臓の筋肉に酸素と栄養分を運ぶ動脈にみられるようになります。動脈硬化の程度は人によってさまざまですが、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、喫煙のある人では進行が早く、冠動脈が狭くなったり閉塞したりして狭心症や心筋梗塞といった心臓病を発症しやすくなります。

今回は、このような動脈硬化と心臓病の関連と、最近テレビコマーシャルで言われている「糖分・塩分・脂肪」の余分3兄弟がどのように動脈硬化を引き起こすのかをお話します。

○14:55～15:10 休憩

○15:10～15:50 虚血性心疾患の治療と予後

医学部附属病院
第二内科

准教授 西垣 和彦
(にしがき かずひこ)



心臓は全身に栄養を含んだ血液を送るポンプですが、心臓にも冠(状)動脈という血管で血液が供給されています。この冠動脈が動脈硬化で細くなり、心臓の筋肉(心筋)に十分に栄養が行かず胸が痛くなるのが狭心症、そしてついに冠動脈が詰まって心筋が死ぬのが心筋梗塞です。併せて虚血性心疾患といい、生命にかかわる重篤な病気です。

この治療には、薬物療法、小さな風船で冠動脈を拡げる風船療法、そして外科によるバイパス手術があり、その程度により治療が異なります。また最近、全ての心疾患の生命予後を改善する心臓リハビリテーションも治療の一つに加わりました。

本講座では、虚血性心疾患の最新の治療法をわかりやすく概説します。

○15:50～16:20 質疑応答・総合討議

○16:20～16:30 閉講式